

話題の新着本 🔝

『氷獄』 海堂 尊/著

新人弁護士・日高正義が初めて担当する事件は、手術室での連続殺人「バチスタ・スキャンダル」だった…。「チーム・バチスタの栄光」のその後を描いた表題作を含む全4篇を収録。



『決断の刻(とき)』 堂場 瞬一/著

ラグビーの花形選手とファンだった2 人の男が、ネタ元と刑事の関係を経て、トップを狙う企業人と署長を目指す警察官に。2人の道はどこへ向かうのか。2人にとっての正義とは。男たちそれぞれに決断の刻が迫る。



『老父よ、帰れ』 久坂部 羊/著

老人ホームから認知症の父を自宅に引き取った、45歳の好太郎。父の介護に懸命に取り組むが…。高齢者医療を知る医師でもある著者が、家族の悲喜劇を描く。



『伊勢佐木町探偵ブルース』

東川 篤哉 / 著

伊勢佐木町に事務所を構える私立探 偵・桂木圭一がある日、知らぬ間に再 婚していた母親を訪ねると、お相手は 神奈川県警本部長だった。しかもその 息子は伊勢佐木署のエリート刑事で



『罪の轍』 奥田 英朗/著

東京オリンピックを翌年にひかえた昭和38年、浅草で男児誘拐事件が発生した。しかし犯人が求めていたのは、大金でも、子どもの命でもなく…。



『神奈川宿雷屋』 中島要/著

雷屋の女中・お実乃は、宿泊客の世話 が仕事だ。割高な雷屋に泊まるのは、 癖の強いお客ばかり。一本気で働き者 のお実乃はしょっちゅう振り回されて いる。ある日、客が謎の死を遂げ…。 幕末の宿場町を舞台にした本格時代推 理。



寄贈のお礼

 吉田
 雅子
 様
 (西町)

 渡辺
 美幸
 様
 (三笠)

 下井
 義人
 様
 (南町)

貴重な蔵書のご寄贈を賜りまして ありがとうございました。

10・11月の図書館のイベント

10/12 14:00~おはなし会

10/19 14:00~おはなし会

10/26 10:30~ポコ・ア・ポコ

ハロウィンおはなし会

11/2 14:00~おはなし会

※11/3 祝日開館します



今月のBEST本(8月の貸出回数上位本)

『出身成分』 松岡 圭祐/著

11年前の殺人・強姦事件の再捜査を 命じられた、平壌郊外の保安署員クム・アンサノ。謎の男の存在に辿り 着くが、自国の体制に疑問を抱き始め…。鉄壁な国家が作り出す恐怖と 個人の尊厳を緻密に描き出す、社会 派ミステリー長編。



『いけない』 道尾 秀介/著

友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か? 偽物か? 各章の最終ページをめくると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる…。驚愕ミステリー。



